

第64回 稲丘祭 開催

平成最後 ～この瞬間を楽しめ64～



発行所
下伊那農業高等学校
校友会新聞委員会
長野県飯田市鼎名古熊2366-4
電話 代表 飯田(22)5550番
発行責任者 川合 魁人

【冬休み明けの日程】

SHR	8:45～
大掃除	9:00～9:15
始業式	9:20～
身だしなみ検査	～10:15
1限目	火⑤ 10:20～11:10
2限目	火⑥ 11:20～12:10
昼食	
3限目	金④ 12:50～13:40
4限目	金⑤ 13:50～14:40
5限目	金⑥ 14:50～15:40



前夜祭を終えて

3年C組 前垣 沙羅

11月2日～11月4日、私達3年生にとつての最後の稲丘祭がありました。私は文化祭実行副委員長として、前夜祭の担当をし、夏休みが始まる以前から計画を立ててきました。前夜祭の企画は大きく分けて、下農コンテスト、男装女装コンテスト、新企画の三つがあります。とても盛りだくさんの企画なのですが、何故か生徒達には、「前夜

祭はあまり楽しくない」と言うイメージがついていました。そこで私は、今年こそは絶対楽しんでもらいたいと思いきや、前夜祭を三つとりあげました。一つ目は、花道の装飾です。前夜では欠かせないひな壇で作られた花道は、毎年飾り気がなく何故か物足りませんでした。そこで、電子キヤンドルや星型ライトやキラキラなモールを用いて

飾り付けをした所、花道らしい花道になりとても評判が良かったです。二つ目は、オープニングのダンスです。前夜祭の開会の言葉が読まれた後、文化祭のテーマソングが流れ出し、サブライズとして役員、そして先生方も一緒に行ったダンスは、歓声も凄くとても盛り上がりました。そして最後は、新企画のフィーリングカップルです。事前に配布されたハチマキに書かれている番号を使って、男子1名女子1名をくじ引きで引き、花道

を通ってきてもらい、お菓子をゲットしてもらおうという企画です。これまでは3年生が登場する企画が多かったけれど、この企画では全ての学年の生徒が登場出来、とても盛り上がりました。前夜祭が終わった後、多くの方から、前夜祭凄く楽しかった！と言ってくれました。前夜祭に向けての準備は大変な事もあったが、先生方や仲間が助けられ、とても思い出に残る素敵な前夜祭になったと思います。

テレビを見ていたところ、突然こんなCMが流れはじめました。

【問題】 サラさんは、起きている時間の半分で家の手伝いを、残りの時間の3分の2で妹の世話をしています。6時間寝たとき、勉強は何時間できますか？ 学校へは、歩いて往復3時間かかるものとします。

最後に、「この問題は、本当に問題です」と視聴者に問いかけてきます。

ACジャパンが流している子ども支援の国際NGO「セーブ・ザ・チルドレン」の広告です。「この問題」は、基礎的な論理的思考力を問うことを目的とするのではなく、この答えの示す現実が「本当に問題」だとメッセージを発しているのです。世界には、想像もつかないほど困難な環境で生きる子どもたちがたくさんいます。このサラさんのように、貧困や紛争、また女性だけが

らという理由で、6人に1人、約2億6300万人が学校に通えていないのです。すべての子どもにも教育を受ける権利を実現したいとの願いが伝わってきます。史上最年少でノーベル平和賞を受賞したマララさんも、国連演説で「1人の子どもの、1人の教師、1冊の本、そして1本のペン。それで世界を変えられる。教育こそがた

「問題意識を持ち、聞いた」調べたりする」では、日本は12.3%で、韓国は10.4%を上回ったのですが、米国の大幅に低かったのです。知的興味や関心の低さが目につきます。次の「教わったことを他の方法でもやってみる」では、日本がわずかに

「問題意識を持ち、聞いた」調べたりする」では、日本は12.3%で、韓国は10.4%を上回ったのですが、米国の大幅に低かったのです。知的興味や関心の低さが目につきます。次の「教わったことを他の方法でもやってみる」では、日本がわずかに

「問題意識を持ち、聞いた」調べたりする」では、日本は12.3%で、韓国は10.4%を上回ったのですが、米国の大幅に低かったのです。知的興味や関心の低さが目につきます。次の「教わったことを他の方法でもやってみる」では、日本がわずかに

「問題意識を持ち、聞いた」調べたりする」では、日本は12.3%で、韓国は10.4%を上回ったのですが、米国の大幅に低かったのです。知的興味や関心の低さが目につきます。次の「教わったことを他の方法でもやってみる」では、日本がわずかに

文化祭の感想

3年C組 内山 理奈

今年、新しい企画も増え、今までよりも、つまらない文化祭を変えたいという思いから話し合いをしてきました。

JA祭と呼ばれていた一般公開をもっと人が来られるように、体育館だけでなく多くの教室に来てもらえるように農産物の配置なども考えました。移動や人手を考えたら、全ては上手いできませんでしたが、なんとかできました。

新しい企画として、校内企画(ステージ発表)を入れました。中央委員会を中心に、ダンス、歌、それぞれ

今年、新しい企画も増え、今までよりも、つまらない文化祭を変えたいという思いから話し合いをしてきました。

JA祭と呼ばれていた一般公開をもっと人が来られるように、体育館だけでなく多くの教室に来てもらえるように農産物の配置なども考えました。移動や人手を考えたら、全ては上手いできませんでしたが、なんとかできました。

新しい企画として、校内企画(ステージ発表)を入れました。中央委員会を中心に、ダンス、歌、それぞれ

今年、新しい企画も増え、今までよりも、つまらない文化祭を変えたいという思いから話し合いをしてきました。

JA祭と呼ばれていた一般公開をもっと人が来られるように、体育館だけでなく多くの教室に来てもらえるように農産物の配置なども考えました。移動や人手を考えたら、全ては上手いできませんでしたが、なんとかできました。

新しい企画として、校内企画(ステージ発表)を入れました。中央委員会を中心に、ダンス、歌、それぞれ

今年、新しい企画も増え、今までよりも、つまらない文化祭を変えたいという思いから話し合いをしてきました。

JA祭と呼ばれていた一般公開をもっと人が来られるように、体育館だけでなく多くの教室に来てもらえるように農産物の配置なども考えました。移動や人手を考えたら、全ては上手いできませんでしたが、なんとかできました。

新しい企画として、校内企画(ステージ発表)を入れました。中央委員会を中心に、ダンス、歌、それぞれ

今年、新しい企画も増え、今までよりも、つまらない文化祭を変えたいという思いから話し合いをしてきました。

JA祭と呼ばれていた一般公開をもっと人が来られるように、体育館だけでなく多くの教室に来てもらえるように農産物の配置なども考えました。移動や人手を考えたら、全ては上手いできませんでしたが、なんとかできました。

新しい企画として、校内企画(ステージ発表)を入れました。中央委員会を中心に、ダンス、歌、それぞれ

最後の文化祭

3年D組 柴田 若奈

今年、新しい企画も増え、今までよりも、つまらない文化祭を変えたいという思いから話し合いをしてきました。

JA祭と呼ばれていた一般公開をもっと人が来られるように、体育館だけでなく多くの教室に来てもらえるように農産物の配置なども考えました。移動や人手を考えたら、全ては上手いできませんでしたが、なんとかできました。

新しい企画として、校内企画(ステージ発表)を入れました。中央委員会を中心に、ダンス、歌、それぞれ

今年、新しい企画も増え、今までよりも、つまらない文化祭を変えたいという思いから話し合いをしてきました。

JA祭と呼ばれていた一般公開をもっと人が来られるように、体育館だけでなく多くの教室に来てもらえるように農産物の配置なども考えました。移動や人手を考えたら、全ては上手いできませんでしたが、なんとかできました。

新しい企画として、校内企画(ステージ発表)を入れました。中央委員会を中心に、ダンス、歌、それぞれ

今年、新しい企画も増え、今までよりも、つまらない文化祭を変えたいという思いから話し合いをしてきました。

JA祭と呼ばれていた一般公開をもっと人が来られるように、体育館だけでなく多くの教室に来てもらえるように農産物の配置なども考えました。移動や人手を考えたら、全ては上手いできませんでしたが、なんとかできました。

新しい企画として、校内企画(ステージ発表)を入れました。中央委員会を中心に、ダンス、歌、それぞれ

今年、新しい企画も増え、今までよりも、つまらない文化祭を変えたいという思いから話し合いをしてきました。

JA祭と呼ばれていた一般公開をもっと人が来られるように、体育館だけでなく多くの教室に来てもらえるように農産物の配置なども考えました。移動や人手を考えたら、全ては上手いできませんでしたが、なんとかできました。

新しい企画として、校内企画(ステージ発表)を入れました。中央委員会を中心に、ダンス、歌、それぞれ

学べる幸せ 学び続ける意志

校長 村澤 博富美

「問題意識を持ち、聞いた」調べたりする」では、日本は12.3%で、韓国は10.4%を上回ったのですが、米国の大幅に低かったのです。知的興味や関心の低さが目につきます。次の「教わったことを他の方法でもやってみる」では、日本がわずかに

「問題意識を持ち、聞いた」調べたりする」では、日本は12.3%で、韓国は10.4%を上回ったのですが、米国の大幅に低かったのです。知的興味や関心の低さが目につきます。次の「教わったことを他の方法でもやってみる」では、日本がわずかに

「問題意識を持ち、聞いた」調べたりする」では、日本は12.3%で、韓国は10.4%を上回ったのですが、米国の大幅に低かったのです。知的興味や関心の低さが目につきます。次の「教わったことを他の方法でもやってみる」では、日本がわずかに

「問題意識を持ち、聞いた」調べたりする」では、日本は12.3%で、韓国は10.4%を上回ったのですが、米国の大幅に低かったのです。知的興味や関心の低さが目につきます。次の「教わったことを他の方法でもやってみる」では、日本がわずかに

「問題意識を持ち、聞いた」調べたりする」では、日本は12.3%で、韓国は10.4%を上回ったのですが、米国の大幅に低かったのです。知的興味や関心の低さが目につきます。次の「教わったことを他の方法でもやってみる」では、日本がわずかに

「問題意識を持ち、聞いた」調べたりする」では、日本は12.3%で、韓国は10.4%を上回ったのですが、米国の大幅に低かったのです。知的興味や関心の低さが目につきます。次の「教わったことを他の方法でもやってみる」では、日本がわずかに

「問題意識を持ち、聞いた」調べたりする」では、日本は12.3%で、韓国は10.4%を上回ったのですが、米国の大幅に低かったのです。知的興味や関心の低さが目につきます。次の「教わったことを他の方法でもやってみる」では、日本がわずかに

収穫祭

命をいただく

3年D組 原 依瑠海



今年も収穫祭が行われました。私にとっては2回目の収穫祭でしたが、この行事を通して下農は多くの命と向き合っているということも改めて感じました。

学科ごとの発表の中で特に印象に残っていることは、会食の時に食べた豚汁の豚肉が課題研究で育てられた豚だということです。いままでの収穫祭の豚汁の豚も、下農で育てられた豚ということとは先生が言っていたので知ってはいましたが、実際に育てられている時の動画を見たときに、収穫祭を行うために豚汁と

収穫祭

2年B組 中平音和

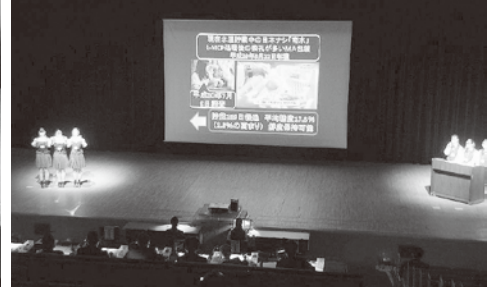


今年も毎年恒例の収穫祭が行われました。今年も開祭をすることができたので良かったです。2Bは直接的に農業と接する機会はないので、収穫祭の意義を改めて感じました。今年、ジャガイモの皮むきをして切るグループと洗うグループに分かれて作業をしました。量がなかったら人手が多かったのも疲れました。だけど案外楽しかったです。当日は、プロジェクター発表でどういう豚が出荷されて今日食べることになるのかを知ることができました。小学校6年の時にも豚を育てて出荷して食べたので、身近にいた動物を食べるのは少し変わったことができました。

農ク全国大会

農ク全国大会に出場してみよう

3年A組 小原 琉 菜



私は今年、鹿児島県で行われた農業クラブ全国大会の農業鑑定に畜産の部で出場しました。今まで、全国大会のことは特に考えていませんでしたが、今年3年生ということもあり全国大会に行けたらいいなと思っていました。実際に全国大会に出場することが決まったら、とても嬉しい気持ちと私が行ってみたいのがんばって勉強しました。でも、学校を代表して行くからがんばらなくてはいけない夏休みから勉強を始めました。今までは私に勉強の習慣がなかったので、参考にするデータが何もない中で私は勉強を始めました。夏休み中はほぼ毎日学校へ行って勉強し、夏休みが終った。一生に一度とはなつて

しまったけれど、本当に良い貴重な体験ができました。優秀賞を受賞することができたのは、忙しい中色々教えてくれた先生や本番まで応援してくれた友達のおかげです。勉強しているときは辛いけど、もう一度行きたいと思えるくらい楽しかったです。高校生活の良い思い出です。

三年間の集大成

3年C組 前垣 沙 羅

私達果樹班は、日本農業問題点を改善しました。又、クラブプロジェクト発表I類にて発表をし、県大会北信越大会を勝ち進み全国大会に出場しました。3年生は昨年度も全国大会に出場し、今回で2度目の経験でした。ですが昨年度は、賞をもらう事も出来ず、とても悔しい思いをしたため、今年こそは絶対!という強い気持ちを持って今までの大会に取り組みに来ました。果樹班では、MA包装、氷温貯蔵、1-MCP処理、給水ホルダーなどを用いて端境期において果物を食べる事が出来、更に農家の方々が利益を得る事が出来る未来型の果樹産産業を目指して研究を行ってきました。昨年度の問題点であった、ブドウの灰色カビ病や、なしの二酸化炭素濃度焼けを改善するために新しく、防湿の改良MA包装を用いたり、氷温で貯蔵を行い、



私達は受賞する事は出来ませんが、1年生は今回の鹿児島大会での経験や悔しさをバネにし、これからも頑張っていって欲しいと思います。たくさんの方々に応援してもらい、支えてもらったおかげでとても良い経験をする事が出来ました。3年間ありがとうございました。

見学旅行



平和学習を終えて

2年A組 松下 凜

私達2Aは10月3日から5日にかけて関西へ見学旅行に行きました。今回は平和学習ということで広島に行き、原爆ドームや資料館なども見学しました。私は小学生のときから資料館に行き、学びたいとずっと思っていました。そこで自分は何を思い、これからどう生活するのかを知りたいからです。中に入り、原爆はどういう物か、その時広島はどうなったのかなどの資料や情報を見てたくさん知ることができてとてもいい学習になりました。

平和記念公園では、2A全員で折ったつるを寄贈し、誓いの言葉言いました。慰霊碑も見学して原爆ドームを後にしました。最後の平和学習は原爆の被爆者の方々が住んでいる養護ホーム「むつみ園」に行き、被爆者の方々と交流しました。そしていくつものグループに分かれてお話を聞かせてもらいました。私のグループは、川平さんという方からお話を聞きました。川平さんのお話を聞く中で私はあらためて核兵器というもののおそろしさを知り、二度と戦争をおこしてはならないと思いました。それはきつとクラスの皆も思えたのではないのでしょうか。中には話が終わって涙ぐんでいる人もいました。



今回の学習で皆それぞれ何かを感じとれたと思います。3日間を通して楽しいことがたくさんありましたが、特に平和学習は心に残る学習になったと思います。今回学習したことを胸にこれからも生活していきたいと思えます。3日間いい旅行になりました。

見学旅行に行つて

2年B組 上田 慶次郎



私達2年B組は、10月の3日・4日・5日と大阪と長崎へ見学旅行に行きました。1日目は朝4時に学校を出発して、バスで中部国際空港まで行きました。クラスの大半は飛行機に乗るのが初めてで、離陸する時の感覚はとておもしろかったです。

長崎に着くと、すぐにバスに乗って長崎の平和記念公園に向かい、そこで平和セレモニーを行い、平和記念館も見学しました。どちらも戦争の恐ろしさと平和であることの大切さを改めて感じる事ができました。その後、長崎市内を班別で行動しました。長崎ならではの町の特徴が一つ一つおもしろかったです。

2日目は長崎の軍艦島へ行きました。雨が少し降っていたので上陸するのは厳しいのではないかと心配していましたが、なんと雨が

もやんで、上陸することができました。今は建物もボロボロで、人が住めるような場所ではないけれど、昔ここに何千人もの人が住んでいたのかと思うと、歴史がある島なんだと実感しました。

軍艦島の次は福岡の北九州市にある日産の自動車工場を見学しました。普段は見せてもらえない部分までこまかく見学させてもらったので、勉強になりました。

3日目は大阪のエキスポシティで班別行動をした後、三重のホンダの自動車工場を見学しました。人と機械の協働で自動車が作られるところを生で見ることができたので、よかったです。

3日間の見学旅行でしたが、クラス40人でまとまって行動することができたので、有意義な旅行になりました。

楽しかった見学旅行

2年C組 塚田 紡

とても楽しみにしていた見学旅行が始まりました。私たちC組が行ったのは広島・兵庫・大阪です。その中でも印象に残ったのは広島原爆ドームです。

原爆ドームを実際にじっくりと見たのは今回初めてでした。鉄骨しか残っていないのにここまでずっと建っているのはすごいと思いました。その後もいろいろな場所を見ました。雨でも台風でも消えない火というのがありました。その火は世界が平和になると消えるそうです。まだ戦争かかっている国かあると思うけど一日でも早く平和になつたらいいなと、広島原爆ドームや記念館を見て思いました。

班行動では、神戸の中華街と大阪のどうとんぼりなどに行きました。事前の準備からどこに行くか話し合いました。とても楽しみにしていました。なので班のみんなと一緒にたくさん所に行けてよかったです。写真とかもいっぱい撮れたのでよかったです。

クラスのみんなと3日間過ごしてあまり話したことがなかった人ともたくさん話すことができたし、仲がいい人とはもつと仲がよくなりました。今回行った所以外にも行きたい所があったので、時間もあつたらしいなと思いました。またみんなで行きたいって思えるくらい楽しい見学旅行でした。



長崎の平和学習

2年D組 西澤 優里

長崎の平和学習では、平和公園、原爆資料館の見学をして、改めて命の尊さを学びました。8月9日に投下された、原子爆弾の中心地に平和を祈って設けられた平和公園には、たくさん鶴が奉納されています。そこでは、修学旅行で訪れていた、小学生のスピーチを聞いて、感動しました。自分が小学生のときは、原爆について深く考えていませんでした。今、高校生の私たちに何ができるのか、正直分かりません。どんなに戦争について勉強をしても、当時の人たちの恐怖や、怒りを本当に理解することはできないと思います。

海外では、今だに紛争をしている国々があります。しかし、ニュースで流れていても、どこか他人ごとにしてしまっています。北朝鮮の、核ミサイル打ち上げのときに、Jアラートが鳴っても、音にびくつきただけでした。私たちは、今の生活に安心して、他人ごとにしてしまいます。今もお、核ミサイルを保有している国々があるため、いつ戦争が起きてもおかしくありません。

今、私たちにできることは、ニュースを他人ごとにならず、命の尊さや平和について、考えることだと思います。



第64回 強歩大会

クラス優勝 2C 男子優勝 知久 宗一郎(2A) 女子優勝 金田 蓮香(1C)

平成最後を最高の形で

2年A組 知久 宗一郎

10月19日、第54回平成最後の今回の強歩大会は自分自身の思いに残る強歩大会になりました。今回の強歩大会は私自身二度目で、どのようなコースなのかだいたい理解していたので心には多少の余裕はありましたが、しかし、昨年の強歩大会を思い出すと度々不安に押し潰されそうでした。昨年、私は両脚をつってしまい、結果4位という中途半端な結果で終わってしまいました。昨年は1年生だったので結果はどうかあれ楽しく走ることができましたが、今回は後輩達もいるため、



く、皆で楽しみたいからです。もし今年、1位を取らなければ、来年は1位という目標でした。でも、1年2年とガチで走って、よこね田んぼに置いてくれてあったりんご、まだ1個しか食べたことなくて、それがとてもおいしかったから、来年はもっと食べて帰ってきたいというのも一つの理由です。それはさておき、今回、私が1位を得られたのも、支えてくださった、先生方や補助員の人達のおかげでもあるので感謝したいです。また、今回1位を取ったからといって来年も新しい年となるので、1位を目指し最高の形で終わりたいと思います。

強歩大会を終えて

2年A組 宮島 彩歌

高校に入学し2回目となる強歩大会は、自分に輝かしい結果と複雑な想いを残していきました。去年に一度経験したこともあり、序盤のペースはとも順調でした。苦しい坂もありましたが、一度走った道、なんとなく道を覚えていたこともあり、去年に比べ幾分余裕もありました。

ペースが崩れてきたのは後半、鈴岡公園の坂辺りでした。去年はそこをなんとか止まらずに走り抜けられたのですが、今回は歩みを止めてしまったのです。一度止まってしまうと、集中力が切れたようにまた何度も休憩を挟んでしまいました。最後はほとんど歩き、結果としてはとても良かったものの、去年より満足のいくものとはなりません。



強歩大会を終えて

2年B組 竹村 龍哉

10月19日、自分にとって2回目の強歩大会でした。19日の天気はあまり良くない予報でしたが、当日は晴れて、とても走りやすい天候でした。去年は、6位という結果だったので、今年5位以内を目標に当日を迎えました。その目標を達成する為、ペース配分を考えて走りました。

まず、折り返しまではなるべく一定のペースで走り、リズム良く、でも速過ぎないように心掛けました。折り返しからは自分が得意な下りだったので、少し



年の風

2学期には、文化祭をはじめ様々な行事がありました。みんな一つ一つの行事を時には楽しみ、時には大切なことが学べていたと思います。

いきなり原稿依頼をした時もありましたが、期日までに書いてくれて助かりました。みなさんご協力ありがとうございました。 (新聞委員長 川合魁人)